

トヨタ純正

サイドバイザー

取付要領書

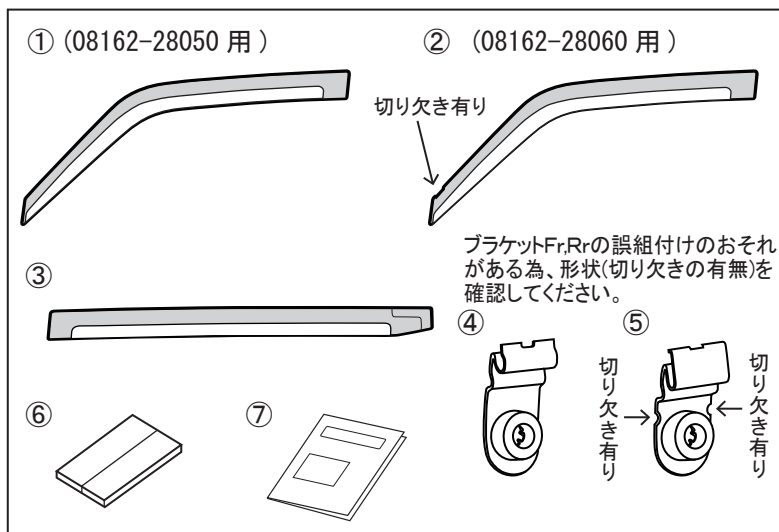
このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買いあげいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

品 番

08162-28050

08162-28060 (寒冷地用)

構成部品

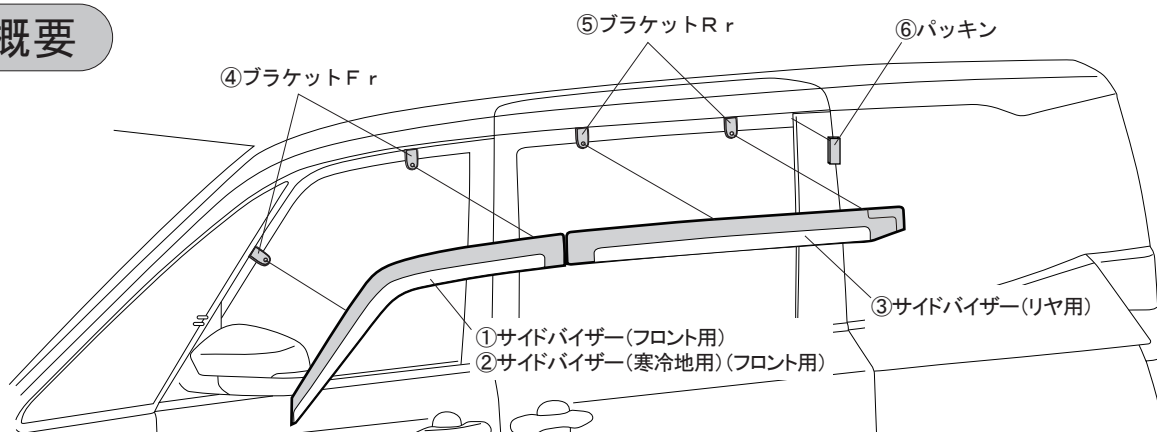


No.	品 名	補給品番	個数
①	サイドバイザー (フロント用)	RH 08163-28051	1
		LH 08163-28052	1
②	サイドバイザー (寒冷地用)(フロント用)	RH 08163-28061	1
		LH 08163-28062	1
③	サイドバイザー (リヤ用)	RH 08163-28055	1
		LH 08163-28056	1
④	ブラケット F r	クランプ、クリップ セット 08163-28057	4
⑤	ブラケット R r		4
⑥	パッキン		2
⑦	取付要領書		1

取付に必要な工具等

脱脂剤等，ウエス，マーキングペン（水性），ドライヤー，スケール，マスキングテープ

取付概要



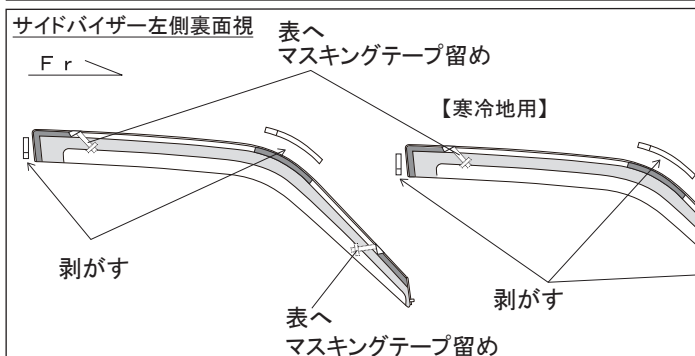
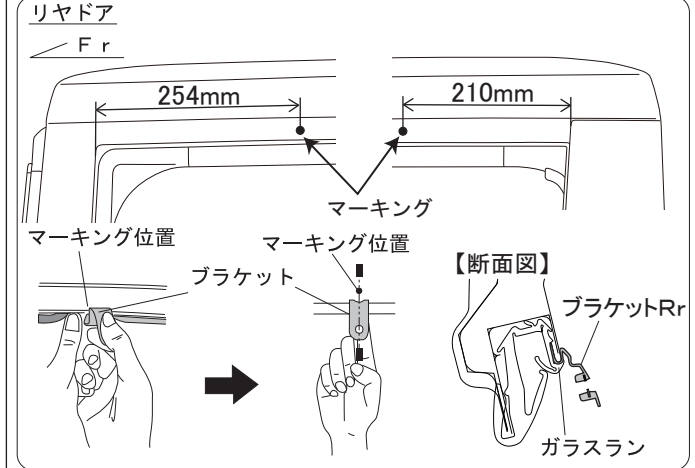
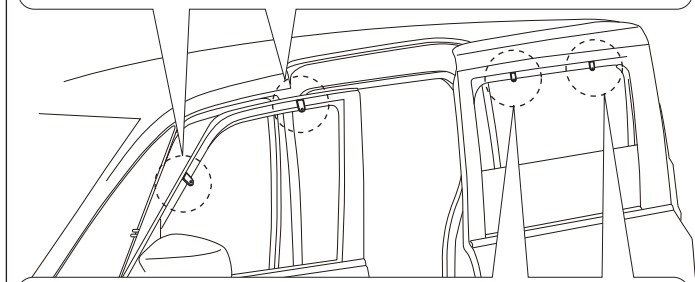
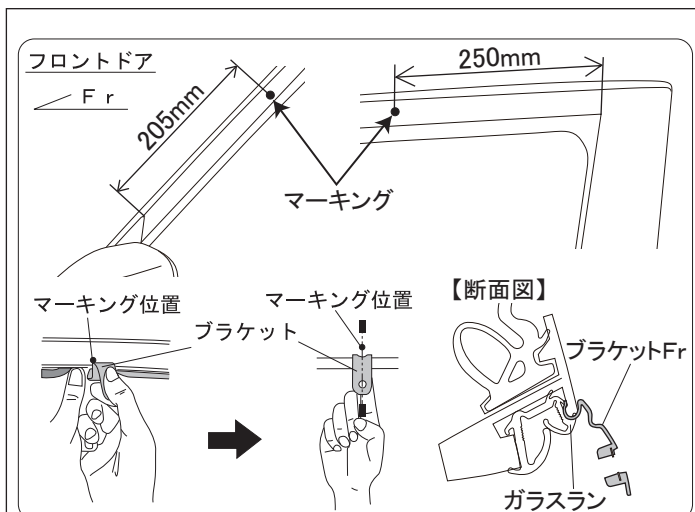
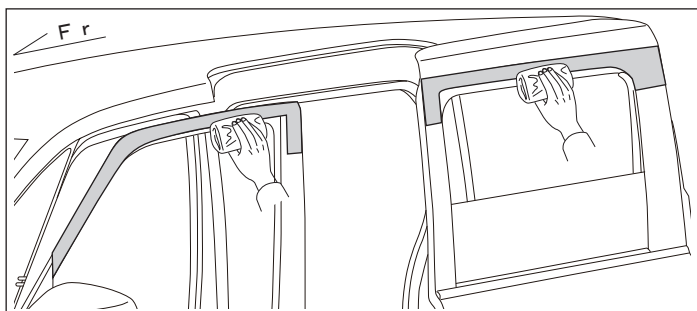
この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

👉 アドバイス・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

トヨタ自動車株式会社

取り付け要領



本取付要領は左側を示しています。
右側も同様に取付けてください。

1. 取り付け面の拭き取り

- (1) ドアを開け、窓ガラスを全開にする。
- (2) サイドバイザー取り付け面(ドアパネル・ガーニッシュ部)の水分、油分や汚れを脱脂剤等で確実に拭き取る。

2. ブラケット及びパッキンの取り付け

- (1) 左図を参考にブラケット取付位置にマーキングペン(水性)でマーキングする。
- (2) (1)でマーキングした位置のガラスランを押さえながらフロントにはブラケットFr、リヤにはブラケットRrを差し込む。



注意

- ・ガラスランのめくれが無いよう復元してください。元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。
- ・ブラケットFrとブラケットRrで形状が異なります。ブラケットRrの切り欠きを目印に判断してください。

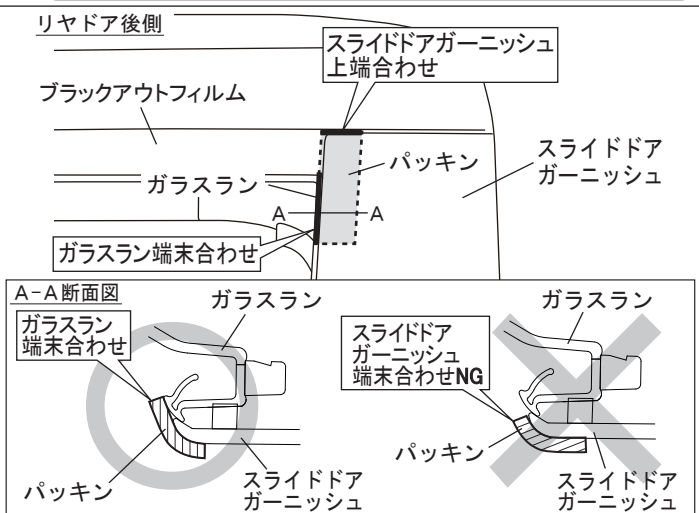


- (3) マーキングをきれいに拭き取る。
- (4) 下図を参考にリヤドアへパッキンを取り付ける。



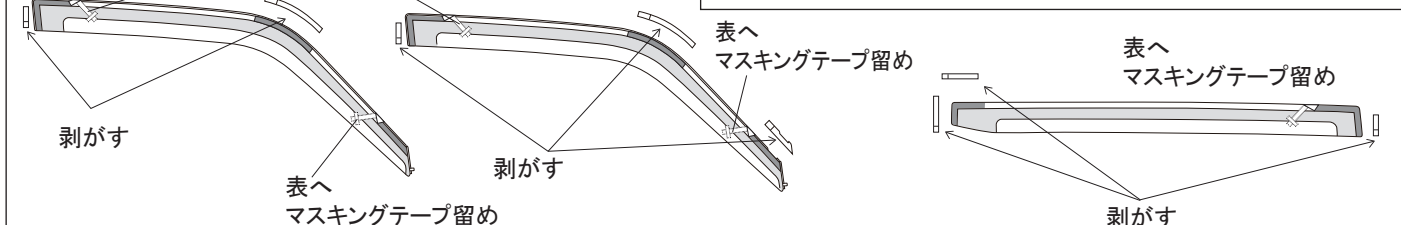
注意

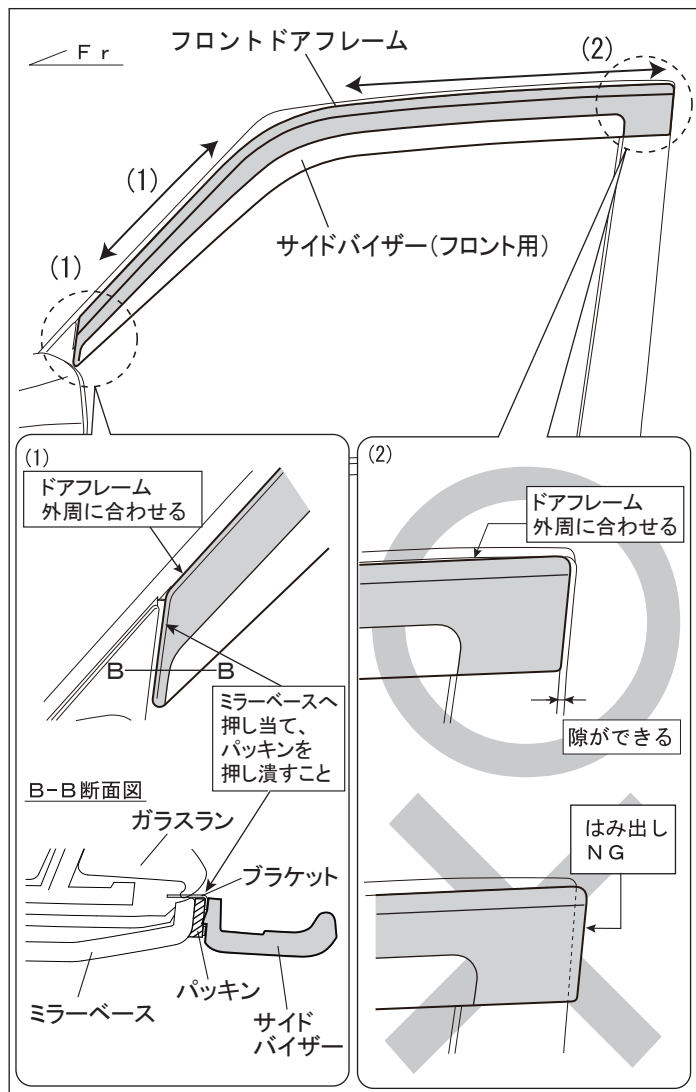
- ・パッキンは必ずガラスランの端末に合わせ、なおかつスライドドアガーニッシュ上端からはみ出さないように取付けてください。
- ・ガラスランの中に指を差し込み、確実にパッキンを圧着させてください。



3. 取り付け前準備

- (1) 左図を参考にサイドバイザーから両面テープ離型紙を剥がす。また、表側にマスキングテープでテープ留めをする。

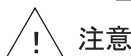




4. サイドバイザーの位置決め

サイドバイザー（フロント用）の取り付け

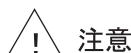
- (1) サイドバイザー先端部のブラケットをミラーベースとガラスランの間に差し込み、サイドバイザー先端部の**パッキン**をミラーベースへ押し当て、**潰した状態**でドアフレーム上端を合わせる。



注意

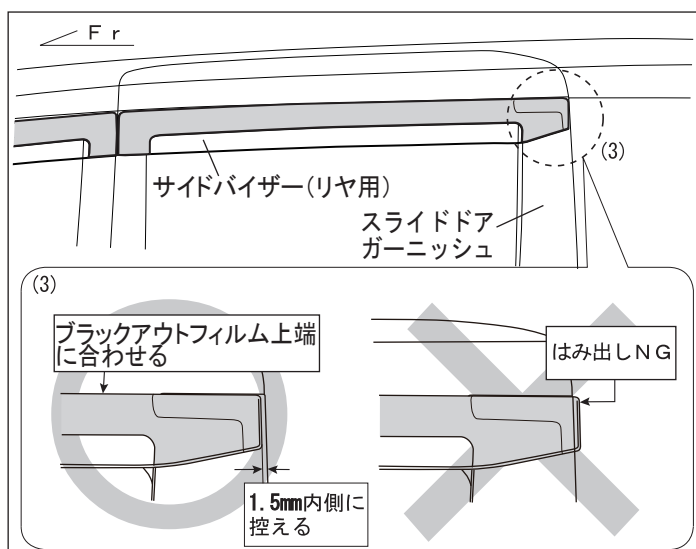
- ・サイドバイザー先端部のパッキンが外側へはみ出さないよう、パッキンを車両前方に押し潰した状態でパッキンの形を整えながら取り付けてください。パッキンがはみ出ますと外観不良、異音の原因となります。

- (2) サイドバイザー後方上端外周をドアフレーム上端外周に合わせる。



注意

- ・サイドバイザー先端部の取り付けは、**必ずパッキンをミラーベースへ押し当てて潰した状態でサイドバイザーを取り付けてください**。パッキンを潰さずに取り付けてしまうとサイドバイザー先端部から水入り、外れの原因となります。
- ・サイドバイザー後端末をはみ出して取り付けますと車両との干渉やケガをするおそれがあります。



サイドバイザー（リヤ用）の取り付け

- (3) サイドバイザー後端部をスライドドアガーニッシュ端末から内側へ1.5mm控えた位置に合わせ、サイドバイザー上端を車両のブラックアウトフィルム上端に合わせる。

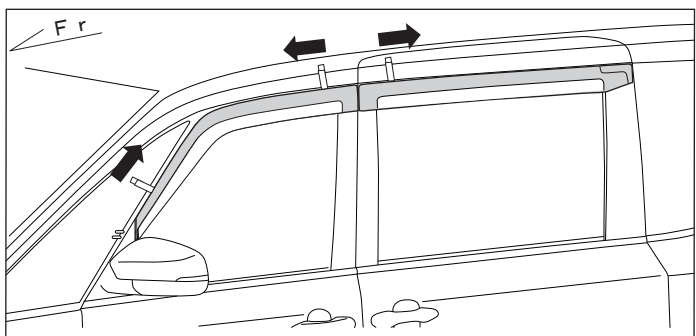


注意

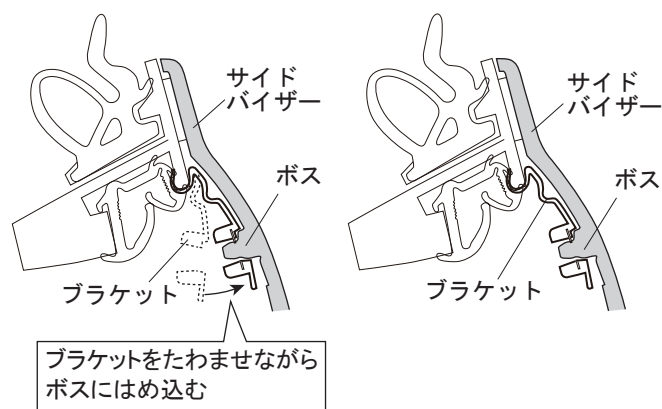
- ・サイドバイザー後端部の取り付けは、**スライドドアガーニッシュ端末から内側へ1.5mm確実に控えてください**。
- ・サイドバイザー上端と車両のブラックアウトフィルムがずれていると後の作業の「ブラケットの固定」ができなくなるおそれがあります。

5. サイドバイザーの接着

- (1) フロント/リヤ共に、位置決めが確実にされている事を確認する。
- (2) 両面テープ離型紙を矢印の方向にねじれないように剥がし、サイドバイザーをドアフレームに接着する。



ブラケット取り付け断面



6. ブラケットへの固定

- (1) サイドバイザーボス部とブラケットの取付け穴を合わせ、はめ込む。

! 注意

- ・ブラケットの調整がしにくい場合は、P2.2(2)を参考にガラスランをめくりながら行い、調整後は必ずブラケットとガラスランを指で確実になじませてください。元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。
- ・ブラケットの挿入時、垂直方向に押しつけて組み付けてください。斜め方向に無理に押し込むとサイドバイザーボス部及びブラケットの破損につながります。ブラケットは奥まで差し込んでください。

7. 接着面の加温及び圧着

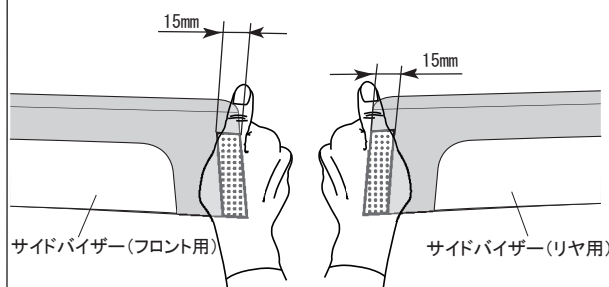
! 注意

- ・接着面の圧着（特に先端や後端）を正しく行わないと、ケガや剥がれ、水入り、異音発生につながりますので、確実に圧着してください。

- (1) フロント/リヤ共にサイドバイザー接着面を、矢印の方向へまんべんなくドライヤーで約30秒間人肌（約40℃）程度に温めながら49N以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。

! 注意

- ・フロントサイドバイザー後端部とリヤサイドバイザー前端部の圧着の際は、部（両面テープが接している部位）を圧着してください。部以外を圧着されますと、破損の原因となります。



- ・やけどには十分に注意して作業してください。

8. 取り付け後の確認

- (1) サイドバイザー接着面全周を矢印の方向から見て浮きのない事を確認する。
- (2) サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。

! 注意

- ・取り付け後20分程度は、雨や水等で濡れないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。

- (3) ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みが無い事を確認する。